

令和5年度 10月臨時理事会議事録

- 1 日 時 令和5年10月17日（火）午後3時～4時45分
- 2 方 法 会場（神奈川県総合医療会館 1階会議室B）
- 3 出席者 理事10名（理事4名、監事2名は委任状提出）
- 4 進 行 議長（会長）

5 協議事項

（1）協会創立60周年記念事業について

記念式典の進行等について協議を行い、開式の辞を大野副会長が、閉式の辞を大滝副会長が行うこととなった。また、来賓紹介は議員本人と主な来賓の方11名程度とすることとなった。

記念講演については、司会（座長）を大野副会長が務めることとなった。

祝賀会については、坂井理事が司会で、閉式の辞を大滝副会長が行うこととなった。また、来賓挨拶として、日本医師会会長、県・横浜・川崎のセンター長にお願いすることとなった。祝賀会では鏡開きを行うこととし、鏡開きセットを笹の川酒造株式会社に発注することとなった。

記念品については、デジタル置き時計（名入り）とし、横浜ベイホテル東急を通して横浜高島屋に発注することとし、来賓者+理事として80個を発注することとなった。また参加者全員に配布するよう名入ボールペンを250本発注することとなった。

記念誌については、原稿の提出状況について報告があり、事務局が作成した資料（役員一覧、役員系譜、日精協委員会名簿、褒章等受賞者一覧、会報総目次、会員病院の変遷）について、了承された。

（2）各種委員の推薦について

横浜家庭裁判所長より初めて依頼があった横浜家庭裁判所委員会委員は、協議の結果、大滝副会長を推薦することとなった。

・次回、11月理事会は、第2週火曜日が60周年記念式典の前日であることから開催せず、12月12日(火)に開催することとなった。

以上で、全ての審議を終了し議長は午後4時45分理事会の閉会を告げた。